

12/12(木)-12/20(金) 第 14 回日本映画祭を開催しました

2019年12月12日(木)から20日(金)までの6日間、エレバン市の他、スピタク市、ギュムリ市及びエチミアジン市において第14回日本映画祭を開催しました。(なお、イジェヴァン市での開催は会場の事情等により中止となりました。)

エレバン市モスクワシネマにおけるオープニングでは、山田大使の挨拶の後、アルメニア・日本教育・文化交流センター「いろは」のメンバーによって日本のすずめ踊りが披露されました。

今回の映画祭では、4都市4会場において4本の映画が上映され、延べ1,000人以上のお客様に来場いただきました。また今回は、本事業初のアルメニア語字幕による上映が行われ、アルメニアにおいて日本社会や日本文化について紹介する良い機会となりました。



エレバン市モスクワシネマにおける記者会見



モスクワシネマにおける「いろは」センターによる「すずめ踊り」



モスクワシネマにおける山田大使挨拶



スピタク市文化センターにおける観客の様子



ギュムリ市「ナレク」慈善基金
ホールにおける山田大使挨拶



UWCディリジャンの卒業生・鈴木
遣徒君によるドウドウ演奏



エチミアジン市役所におけるガスパリヤン・
エチミアジン市長挨拶



エチミアジン市における山田大使挨拶



エチミアジン市役所会場の様子



アルメニア語による字幕上映